



## ジネンジョの贈答用出荷割合を大幅アップ

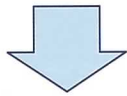
はみ出し芋

肥大性に優れる「夢とろろ」で発生が多い



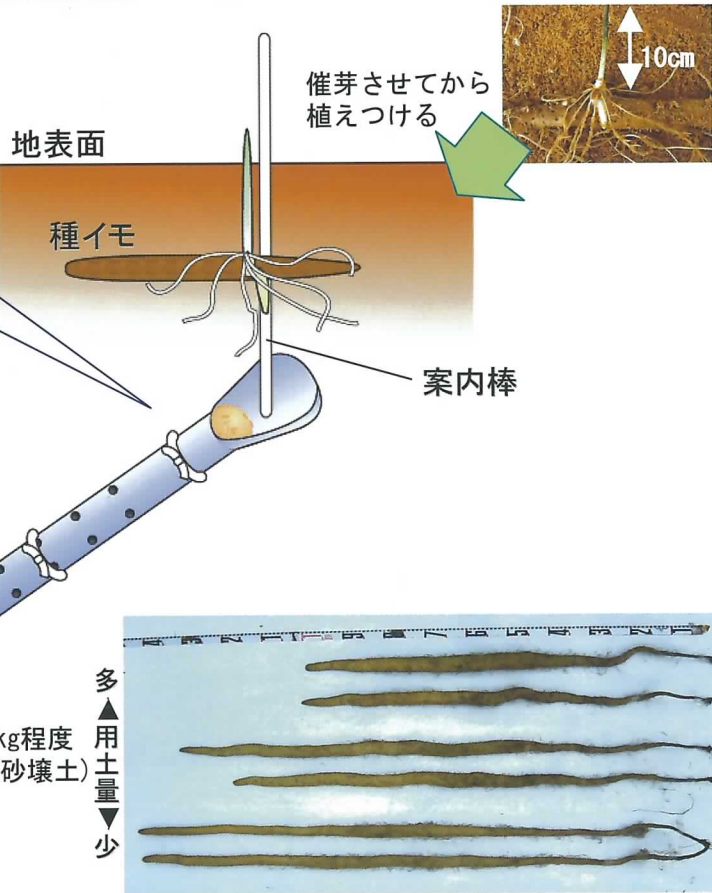
複数芋

「P-16」で発生しやすい



土詰めの前に、栽培用パイプと同じ太さの麻ひもの輪を使ってパイプ1本につき5か所程度を留め、筒の太さを一定に保つ。

用土を均一に詰めた後、パイプを立て、軽く地面に落としてパイプ内の土を締め、上に空いた隙間に新たな土を詰める。



用土量で形状が変わる

ジネンジョは、中山間地域の特産品として、主に贈答用や土産物として直売されています。しかし、芋の先端部が栽培パイプからとび出るのはみ出し芋や、基部から数本に分かれて芋が形成される複数芋の多発により、贈答用の出荷割合は5割程度に留まっています。

はみ出し芋の発生は、パイプの筒の太さを一定に保ち、詰める用土量を増やすことで防止でき、品質も向上します。また、複数芋の発生は、芽を10cm以上に伸長させ、芽の先端を地表から5cm以上出して植え付けることで防止できます。(山間農業研究所)